

揖斐川町城台山の整備 推進に関する協定締結式

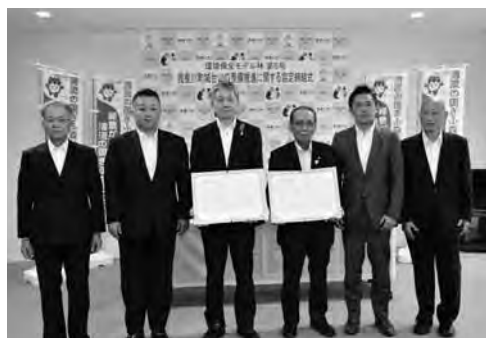
5月25日(水)、岐阜県と揖斐川町の
間で、「揖斐川町城台山の整備推進に
関する協定」を締結しました。

この協定は、岐阜県に環境モデル林
として選ばれた「城台山」の整備を進
めるためのものです。

今後、城台山には、新たな遊歩道が
設置され、山の管理や里山体験、環境
教育活動の拠点となる施設、展望休憩
施設などが作られる予定です。

また、整備後は、プレーヤー(城台
山を守る会)に引き継がれ、地域の山
として管理されていきます。

式典で城台山を守る会の山口会長は
「城台山は自分が子どものときから遊
び育った場所。そのような場所を維持
していくために今回の協定が結ばれ
て、本当に嬉しい」と話しました。



▲協定に署名した瀬上県林政部長(中左)と
宗宮町長(中右)

JAいび川とJAめむろが 友好協定、産地交流を推進

揖斐川町と北海道芽室町の友好都市
提携10周年を機に、JAいび川とJAめむ
ろの連携をより深めようと、5月20日
(金)、友好提携協定が締結されました。

この協定は、両JAの組合員の営農と
生活の向上や経営の安定、また自然災
害などの緊急時に互いに助け合うこと
を目的としています。

地域交流センターで行われた調印式
では、JAいび川の堀尾組合長が、「地
域農業発展と農家所得向上に向け、手
を取り合い産地間交流を進めたい」と、
またJAめむろの辻組合長が「互いに交
流を深め、持続可能な農業を次世代に
引き継ぎたい」と話しました。

調印式には、今回の協定の契機と
なった揖斐
川町と芽室
町の宗宮・
宮西両町長
や宇佐美大
野町長、岡
崎池田町長
が立会い、
協定による
各町の産業・
経済の末永
い発展に期
待を寄せま
した。



▲JA組合長(中2人)を囲む各町の町長ら

「いび茶」工場を 小学生が見学

5月10日(火)、大和および揖斐小学
校の3年生児童が、桂茶生産組合のお
茶工場を見学しました。

この活動は、児童に地場産業に興味
をもってもらい、郷土の特産品につい
て学んでもらうために、毎年春の一番
茶の時期に行われています。

児童らは、組合の職員から、いび茶
がどのように生産されるのかについて
の話を聞き、実物の機械を目の当たり
にしながら興味深く学んでいました。

見学の後には今年採れた一番茶の煎
茶とかぶせ茶の試飲を行い、地元で作
られたお茶を味わいました。

参加した児童は、「地元で作られて
いるお茶について、深く知ることがで
きてうれしかった」と感想を話しまし
た。



▲いび茶工場見学をする児童

「地域就業講座」 揖斐高生らが地元で働く魅力を知る

揖斐高等学校生ら町内の青年を対象
として、地元で就業する方法やその魅
力について知る「地域就業講座」が、
5月13日(金)に地域交流センター「は
なもも」で開催されました。

郡上市でIT事業を営みながら、N
PO法人HUB GUJO代表として
まちづくりを進める赤塚良成さんが講
師となり、U・イターン者が連携し、
新しく起業した多くの事例を紹介しま
した。



▲赤塚さんの話を傾聴する揖斐高生ら

赤塚さんは、地元の間伐材で作った
郡上踊りの下駄や割り箸、地場産業を
活かした手ぬぐいやうちわの製作、ス
キー場で役立つアプリの開発のほか、
郡上市に居ながら大都市圏の仕事パ
ソコンでこなす「テレワーク」などの
事業展開を話しました。

生徒らは、「新しい発想で次々と事
業する姿がかっこいい」、「地元で就
業したい」などと感想を話しました。

第11回揖斐川町消防操法大会

迅速・適切な消化活動の基礎となる操法技術を競う

5月29日(日)、市場グラウンドで、第11回揖斐川町消防操法大会が開催されました。消防技術の向上を目的としたこの大会には、町内の消防団から小型ポンプの部30チーム、ポンプ車の部16チームが出場しました。

動作の正確さやスピードを競う消防操法では、日頃の訓練やチームワークが試されます。

郡大会への出場権がかかったこの大会、どのチームも白熱した操法を展開しました。

出場隊の皆さん、お疲れ様でした。大会の結果は次のとおりです。

《小型ポンプの部》

優勝	小島分団	第4班
準優勝	大深分団	第2班
3位	小島分団	第1班
4位	大深分団	第3班
5位	揖斐分団	第2班
6位	清水分団	第1班

《ポンプ車の部》

優勝	揖斐分団	第2班
準優勝	大和分団	第1班
3位	名礼分団	第1班
4位	北方分団	
5位	坂下分団	
6位	小島分団	第2班



▲ポンプ車の部優勝 揖斐分団 第2班



▲小型ポンプの部優勝 小島分団 第4班

いび花と緑のまつり

2016



▲展示された花を観賞する来場者

5月28日(土)と29日(日)の2日間、花と緑をテーマとした祭典「いび花と緑のまつり2016」が地域交流センター「はなもも」で開催されました。

愛好団体でつくる実行委員会が主催したこのイベントには盆栽や色とりどりのサツキ、古木、寄せ植えなどの丹精込めて作られた作品、117点が展示され、来場者の目を惹きました。

まつりでは、花の苗の無料配布や、鉢植えなどの販売も行われ、多くの人で賑わいました。

また、会場に設置された花と緑の相談コーナーでは、花や盆栽の手入れのアドバイスが行われ、来場者は熱心に耳を傾けていました。

いびがわ健康福祉フェア

2016

5月15日(日)、地域交流センター「はなもも」でいびがわ健康福祉フェア2016が開催されました。

人の健康と福祉に関するこのイベントでは、健康福祉団体の活動紹介や子どもたちの作品展示、健康相談コーナーなどが設けられ、参加者は健康づくりや福祉への関心を深めていました。

ホールでは、中京大学スポーツ科学部教授および中京大学大学院体育学研究所教授の湯浅景元氏が「人生を楽しくする運動のススメー一流スポーツ選手に見る健康法ー」と題して、80歳まで一人で買物に行けることを目指した健康法について講演をされました。

参加者は、湯浅氏のユーモアを交えた講演に時折笑いながら、熱心に聞き入っていました。



▲アイマスクをして視覚障がい者の体験をする参加者



▲カヌースラローム競技

第37回カヌー 東海ブロック大会開催

5月21日(土)、22日(日)の2日間、朝鳥公園前の揖斐川特設カヌー競技場で国体東海ブロック大会が開催されました。

今秋開催される岩手国体カヌー競技の東海地区予選を兼ねた本大会は、東京五輪を見据えた国際ルールで実施され、揖斐川チャレンジ2016カヌースラローム・ワイルドウォーター競技会も併せて行われました。

両日も好天に恵まれ、五輪出場経験者を含む選手たちは日頃の練習の成果を競い合い、男女ともに岐阜県の選手が第一位を獲得、岩手国体への切符を手に入れました。

9月には同揖斐川会場でジャパンカップの開催が予定されており、再び迫力ある勇姿を魅せてくれることを期待しています。

揖斐郡スポーツ 推進委員功労者表彰

5月12日(木)、地域交流センター「はなもも」で平成28年度揖斐郡スポーツ推進委員連絡協議会総会が開催され、スポーツ推進委員功労者が表彰されました。

■揖斐郡スポーツ推進委員 功労者表彰受賞者

なかがわよりと
中川順人さん(西横山)

すえながこういち
末永浩一さん(北方)



▲受賞された中川さん(左)と末永さん(右)

お二人は平成24年度からスポーツ推進委員として活動されており、地域のスポーツ活動の推進に貢献された功労が認められ、表彰されました。

岐阜県各界功労者表彰

5月12日(木)、岐阜県の発展や福祉の増進に功績のあった方々の表彰がふれあい福寿会館で行われ、揖斐川町からは次のお二人が表彰を受けました。

■岐阜県各界功労者表彰受賞者

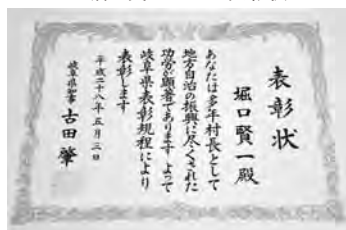
まついよしか
松井義孝さん(谷汲深坂)

(岐阜県選挙管理委員会委員長職務代理者として長年、選挙管理事務に尽力)

ほりぐちけんいち
堀口賢一さん(谷汲深坂)

(旧谷汲村長および谷汲観光協会会長として産業振興や教育・福祉の向上に貢献)

▼堀口賢一さんの表彰状



▲松井義孝さんの表彰状

中部管区行政 評価局長表彰



▲受賞した瀧瀬忠彦さん(左)

行政相談委員の瀧瀬忠彦さん(谷汲深坂)が、中部管区行政評価局長表彰を受賞されました。

この表彰は、行政相談の仕事で功績を残した人に対して、総務省の地方分局である中部管区行政評価局から送られるものです。

瀧瀬さんは行政相談委員を平成15年から務められ、行政への要望や苦情の解決に尽力されてきました。